

為替市場

	Open	High	Low	Close	Change
USD/TWD	31.535	31.620	31.535	31.570	+0.049 (+0.2%)
USD/JPY	156.73	157.07	156.48	156.87	+0.105 (+0.1%)
JPY/TWD	0.2008	0.2020	0.2003	0.2011	+0.0003 (+0.1%)
EUR/USD	1.1677	1.1683	1.1643	1.1659	-0.0017 (-0.1%)
USD/CNH	6.9928	6.9958	6.9782	6.9820	-0.0115 (-0.2%)

株式/商品市場

	Close	Change
台湾加権指数	30,360.55	-74.92 (-0.2%)
日経平均	51,117.26	-844.72 (-1.6%)
TOPIX	3,484.34	-27.00 (-0.8%)
上海総合	4,082.98	-2.79 (-0.1%)
DAX	25,127.46	+5.20 (+0.0%)

	Close	Change
ダウ平均	49,266.11	+270.03 (+0.6%)
S&P 500	6,921.46	+0.53 (+0.0%)
WTI	57.76	+1.77 (+3.2%)
Brent	61.99	+2.03 (+3.4%)
金	4,314.40	-11.20 (-0.3%)

債券市場

	2年債	5年債	10年債
台湾国債利回り	1.22% (+0.5bp)	1.32% (-0.2bp)	1.41% (+0.5bp)
日本国債利回り	1.13% (-4.1bp)	1.53% (-5.4bp)	2.08% (-4.8bp)
ドイツ国債利回り	2.10% (+0.9bp)	2.41% (+2.0bp)	2.83% (+2.0bp)
米国債利回り	3.49% (+1.9bp)	3.74% (+4.2bp)	4.18% (+4.5bp)

前日の市場動向

■USD/TWD

昨日のUSD/TWDは上昇。31.535でオープン後、台湾の大型株TSMCが1,296億台湾ドルの現金配当を実施したことを受け、外国投資家の資金流出が顕著に増加し、USD/TWDは31.620まで上昇。午後には、輸出企業が31,600以上でドル売りを行い、31,600前後で拮抗した。最終的にUSD/TWDは前日比0.16%ドル高台湾ドル安の31.570で引けた。株式市場では海外投資家が6.8億台湾ドルの売り越しとなった。

■USD/JPY

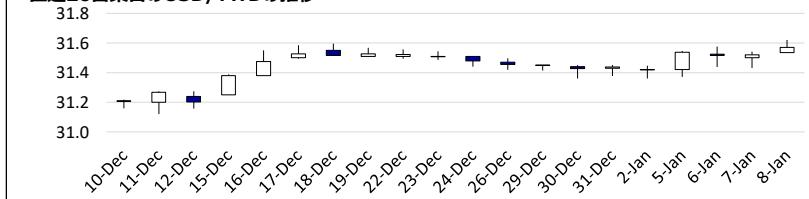
昨日のUSD/JPYは上昇。156.73でオープン後、156円台半ばを中心に方向感なく推移。日経平均株価の下落も背景に、じり安の展開。海外時間に米新規失業保険申請件数が予想を下回った事が好感され、発表後はドル買いが優勢となり、157.07まで上昇。しかし、その後は伸び悩み、156.80付近まで反落。午後は156.90付近を挟んだレンジ推移が続き、最終的にUSD/JPYは前日比0.10%ドル高円安の156.87で引けた。

台湾ドルの推移

■2021年以降の推移



■直近20営業日のUSD/TWDの推移



本日の見通し

■USD/TWD 予想レンジ：31.480～31.650

本日のUSD/TWDは揉み合い展開。台湾12月貿易収支、米12月雇用統計を控え、様子見姿勢となりやすいであろう。

■USD/JPY 予想レンジ：156.00～158.00

本日のUSD/JPYは揉み合い展開。日本連休を控えた実需のドル買いが下支えとなる一方、米雇用統計の発表を控えるなか、積極的に上値を追う動きとはなりづらいだろう。

今週の予定

1/5 (MON)	米12月ISM製造業PMI、日12月S&P製造業PMI
1/6 (TUE)	
1/7 (WED)	台湾12月CPI、米12月ADP雇用統計・10月製造業新規受注、日12月S&Pサービス業PMI
1/8 (THU)	米10月貿易収支
1/9 (FRI)	台湾12月貿易収支、米12月雇用統計

(Source) Thomson Reuters, Mizuho Bank

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。当資料に記載された内容は、事前連絡なしに変更されることがあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず、無断で引用、複製することを禁じます。